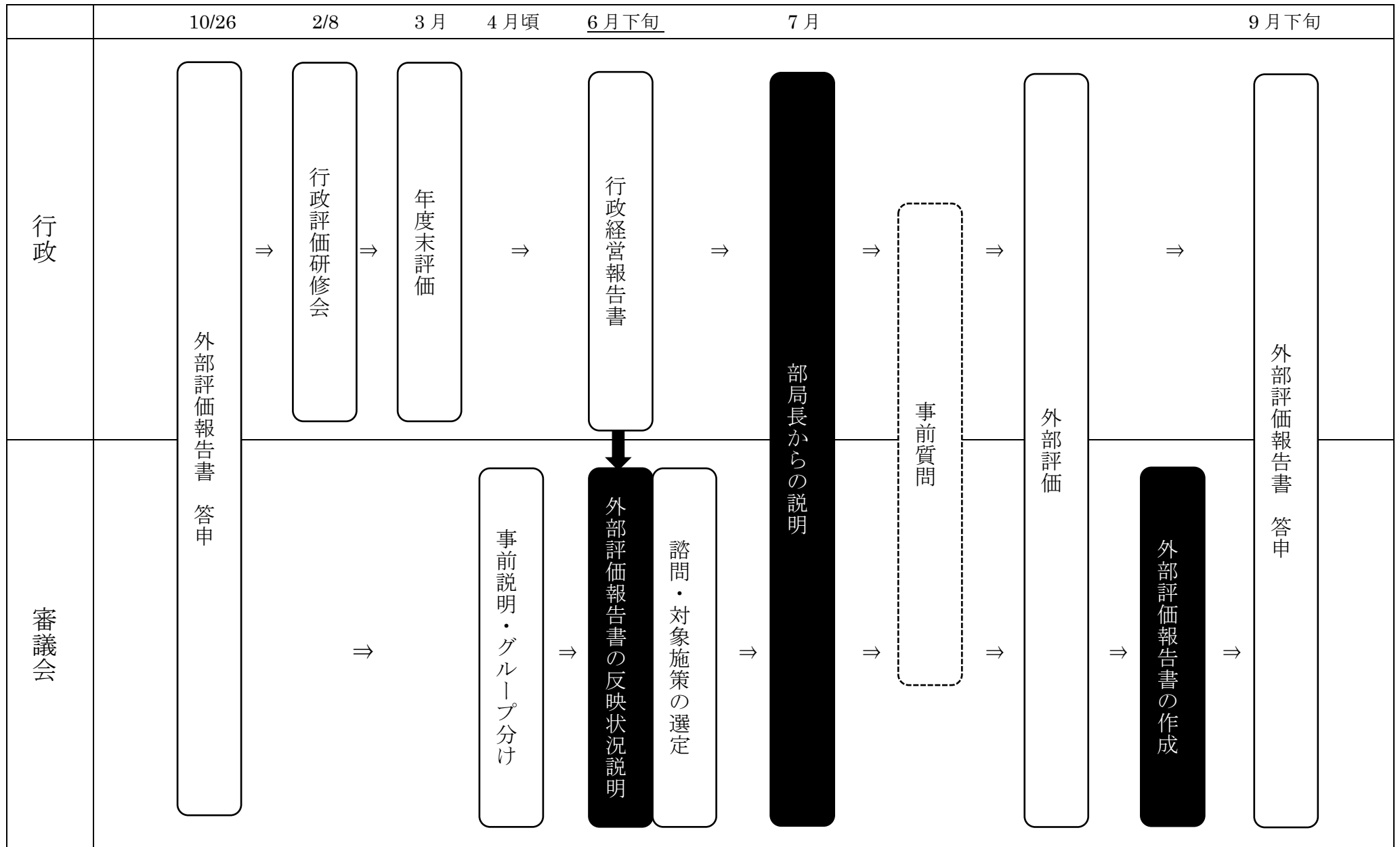


外部評価に係るスケジュール（案）について



第4回総合計画審議会における意見と対応について

	ご意見	対応(案)
1	記載が不十分なので、説明を聞かなければわからない。	「行政評価研修会」で、職員にはしっかりと記載するよう周知します
2	今後の課題とおわりにというところが、28年度と重複している。同じことを載せなくてもいいように、職員の方にしっかり伝えてほしい。 市は外部評価の意見を聞き、新たな気持ちで頑張っていたきたい。	市のホームページ掲載 10/26 担当部局へ連絡 10/26 担当課へ周知 10/27
3	日の設定は難しいとは思いますが、意見交換できる場(外部評価報告書(案)の(案)を取る作業)があればと思う。	スケジュールに「外部評価報告書の作成」を追加します
4	全体的に「概ね良」という評価でよかったのか、評価方法について疑問が残る。	個々に「評価」をするかしないかを含め「外部評価報告書の作成」時に、委員のどの意見を盛り込むのかを検討していただけます
5	部課長の説明が長く、質疑応答の時間が十分でなかった。	3グループに分けることと、1グループ3施策にすることで、1施策にかける時間を伸ばし、委員の発言時間を確保します
6	KPI指標がおかしい。何かの機会に行政内部で指標について議論をしていただくだけでも成果があると思う。 KPI指標数が少ない。KPI指標が多いほうが、市民もよく分かる。	「行政評価」実施時に、サブ指標を設定します また、再生計画に掲載済の指標についても引き続き管理します
7	部局長からの説明を早くにしていれば、もっと色々な見方や意見が出やすかったのではないかと早く教えてほしかった。 評価の日に部局長からの説明をしていただき、そこで内容が始めて分かったのもっと早く教えてほしかった。 短かったけれども事前に説明が聞けたことは、評価するのによい判断ができたと思った。 外部評価の前には内部評価があるわけで、その内部評価の説明とその事業の説明を、我々が分けて受け止めたほうが、より正確な外部評価ができる。	スケジュールに「部局長からの説明」を追加します ただし、「部局長からの説明」と「外部評価報告書の作成」の2日を追加することとなり、スケジュール調整をすることが厳しいものになっています
8	対象施策を決めるときに、ある程度その分野を知っている方を選んでいただくことが大事でないか。	行政から候補を挙げるのではなく、グループ毎に対象施策を選定してもらいます
9	送付される資料が多すぎる。	資料を精査します
10	外部評価の結果を、施策にどのように繋げて、どのようになったかというのを見える形にしていればよかったら。	スケジュールに「外部評価報告書の反映状況説明」を追加します